

年 度	2021 年度		
科 目	情報試験対策 I 【演習形式】		
担 当	松永 公廣、玄藤 一則	使用教室	34 教室
実 務 経 験	<p>松永公廣：専門学校や大学で、「プログラミング」、「電気計測」、「経営情報システム論」、「データベース概論」などを指導してきた。博士（人間科学 大阪大学）</p> <p>玄藤一則：第二種情報処理技術者試験と初級システムアドミニストレータ試験の資格を有し、高等学校教諭として現在の「基本情報技術者試験」「IT パスポート試験」を指導してきた。</p>		
種 別	前期 ・ レ後期 ・ 通年		
到 達 目 標	国家試験である情報処理技術者試験「基本情報技術者試験」の合格を目指す。		
資格実施月	<p>基本情報技術者試験：4月第3日曜日、10月第3日曜日</p> <p>基本情報技術者試験の午前試験修了認定試験：12月、1月</p>		
評 価 方 法	定期考査（中間・期末）の成績（70%）と課題提出や出席状況等の平常点（30%）の合計		
教 科 書 等	「基本情報技術者午前問題集」「基本情報技術者午後問題集」		
授 業 計 画	<p>高度 IT 人材となるために必要な基本的知識・技能を学び、実践的な活用能力を身に付ける。</p> <p>基本情報技術者試験について、学生一人一人の習熟度や受験予定日、資格取得状況等に 応じて、下記の出題範囲の中から、適宜、問題演習・解答・解説を実施する。</p> <p>本試験を合格した学生に対しては、IPA（独立行政法人 情報処理推進機構）の上位の 試験である「応用情報技術者試験」の受験準備に対応する。</p> <p>また IPA の下位の試験であり、IT を利活用する人が備えておくべき基礎的な知識技能 と問う試験である「IT パスポート」の受験を希望する学生には、それに対応すべく問題演 習・解答・解説を実施し、資格取得を目指す。</p> <p>各週のテーマに沿って知識確認演習、発展演習を行う。</p> <p>1 週目 プログラミング、プログラム言語、いろいろなプログラム言語</p> <p>2 週目 ファイルシステム、開発ツール、オープンソースソフトウェア</p> <p>3 週目 データ操作、トランザクション処理、データベース応用</p> <p>4 週目 ネットワーク方式、データ通信と制御、通信プロトコル、ネットワーク管理、 ネットワーク応用</p>		

授 業 計 画	5 週目 セキュリティ技術評価、情報セキュリティ対策、セキュリティ実装技術
	6 週目 ソフトウェア方式設計・ソフトウェア詳細設計、ソフトウェア構築、ソフトウェア結合・ソフトウェア適格性確認テスト
	7 週目 知的財産適用管理、開発環境管理、構成管理・変更管理
	8 週目 プロジェクトのコスト、プロジェクトのリスク、プロジェクトの品質、プロジェクトの調達、プロジェクトのコミュニケーション
	9 週目 パフォーマンス評価及び改善、サービスの運用、ファシリティマネジメント
	10 週目 システム監査、内部統制
	11 週目 情報システム戦略、業務プロセス、システム活用促進・評価
	12 週目 システム化計画、要件定義、調達計画・実施
	13 週目 経営戦略手法、マーケティング、ビジネス戦略と目標・評価
	14 週目 ビジネスインダストリ、ビジネスシステム、e-ビジネス、民生機器、産業機器
	15 週目 OR・IE、会計・財務
	16 週目 セキュリティ関連法規、労働関連・取引関連法規、ガイドライン・技術者倫理、標準化関連
	17 週目 セキュリティ関連法規、労働関連法規、技術者倫理、標準化関連